

実質化された人・農地プラン

〔注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。〕

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
有田川町	五郷地区 (中原、川合、二澤、北野川、栗生)	2022/3/30	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	23.8ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	21.5ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	9ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	6.5ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.6ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.4ha
(備考)2号遊休農地無し	

2 対象地区の課題

各集落とも農業者の平均年齢が特に高く、5年後には70歳以上で後継者未定農地が地区の耕地面積21.5haのうち7.4ha(約34%)になる。農地自体も少なく耕作条件の良いまとまった園地などもほとんどない。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

限られた農地しかない中で優先順位をつけ、保全していく農地とそうでない農地に分類し地域で話し合っ農地の継承を実現する。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

農地の貸付け等の意向
貸付け等の意向が確認された農地は、7,492㎡となっている。